

ほくほくフィナンシャルグループは、「先行きが不透明で将来の予測が困難である今こそ当社グループとしての将来目指す姿を明確にすべき」との考えのもと、新たに長期ビジョンを策定いたしました。

地域金融グループにとって「地域に根差した活動こそ原点である」との考えから、地域社会やお客さまの課題解決を起点として、地域の発展と当社グループの成長を両立する姿を長期ビジョンとして掲げております。

また、長期ビジョンを実現するため「課題解決力進化」「経営基盤構築」「企業風土醸成」の3つの長期戦略を進めてまいります。



ほくほくフィナンシャルグループは、各ステークホルダー(地域社会、お客さま、株主の皆さま、従業員等)の当社グループに対する期待・ニーズにしっかりと応えるため、課題解決力の強化やビジネスモデル変革に挑戦してまいります。

“地域とともに前(未来)へ進む”という強い思いを込め、第5次中期経営計画「Go forward with Our Region」を策定いたしました。

中期経営計画(2022年4月～2025年3月)

Go forward with Our Region

位置づけ 長期ビジョンの実現に向けて、コンサル対応力の向上やDXの推進等による生産性の向上に取り組むとともに、環境分野など新たな事業領域に挑戦する期間

重点戦略

コンサル	総合的なコンサル対応力の向上 ・ソリューションメニューの高度化・拡充 ・セグメント戦略による取引採算向上 ・新型コロナウイルス対応支援 ・コンサルティング提案力の強化	環境	環境分野への取組み ・TCFD提言への対応 ・自社におけるCO2排出量削減 ・環境ビジネスの強化 ・自治体や各種団体等との連携強化
ガバナンス	グループガバナンスの強化 ・自己資本と株主還元充実 ・運用の高度化・多様化 ・リスク管理態勢の高度化	DX	DXの推進 ・デジタルバンキング機能の強化 ・デジタルを活用した業務改革
グループ総合力	グループ総合力の強化 ・ほくほく連携の更なる進化 ・関連子会社・親密会社との連携強化による総合金融サービスの提供	ウェルビーイング	ウェルビーイングのある働き方の実現 ・就労環境/制度の整備 ・多様な働き方の実現 ・スキルアップ支援の強化

重点指標

重点指標	2021年度	2024年度(中計最終年度)	長期目標(10年後)
連結当期純利益	205億円	250億円以上	350億円以上
連結自己資本比率	9.54%	9%台後半	12%以上
OHR	63.15%	60%台前半	50%台
非金利収入比率(非金利収入額)	15.14%(189億円)	16%台(200億円以上)	18%以上(250億円以上)
環境関連投融资実行額(累計)	371億円	2,100億円	7,000億円

重点戦略と計数計画

2021年度 当期純利益 205億円

2024年度 最終 当期純利益 250億円